

2024年度教育研究活動報告書

所属	人文学部 人文学科	職名	講師	フリガナ 氏名	ヤマモト ミキ 山本幹樹	生年月	1977 年 12 月
最終学歴	熊本学園大学大学院国際文化研究科国際文化 専攻博士後期課程 単位取得満期退学			学位	修士	アメリカ文学／文学作品 専門分野 (映画) を活用した英語 教育	
担当科目	リーディング&ライティング演習Ⅰ・Ⅱ、ビジネスイングリッシュⅠ・Ⅱ、基礎英文法、応用英文法、英語文学 購読Ⅰ・Ⅱ、英語文学概論Ⅰ・Ⅱ、特別研究、卒業研究						
所属学会	九州アメリカ文学会、日本英文学会九州支部、日本アメリカ文学会、映像メディア英語教育学会、映画英語ア カデミー学会、アメリカ映画文化学会						
Ⅰ 教育活動							
教育実践上の主な業績				年月日		概要	
1 教育内容・方法の工夫（授業評価等を含む） 英語での授業 ICT の活用 授業内容の Web 上での公開				平成 25 年 10 月以降 平成 25 年 4 月以降 令和 2 年 9 月以降		担当する授業では、導入の段階から 英語でインストラクションを行って いる。理解の徹底を計るために日本 語を添えることもある。英語学習環 境づくりに努めているのであるが、 中学・高校では、学習指導要領改訂 に伴い、オールイングリッシュが導 入されていることを踏まえ、その指 導を受けた学生たちが大学に進学し た際に、発展的な英語学習ができる ように対応していきたいと考えてい る。実際に、授業では英語に苦手意 識を持つ学生でも、英語を話そうと する努力が見られるようになった。 ICT を活用し、授業の理解度を深める ように努めている。また、学生の到 達度や課題が明確になるような使い 方も心掛けている。学生が発表する 際に希望する場合は、彼らにも ICT の活用を促している。結果的に発表 の質を高めようとする努力が見られ る。 授業中に使用した教材や資料を Moodle 上に上げ、理解度を深めるこ とや、事前事後学習の強化に努めて いる。また、学生に許可を取り、彼 らの発表資料や課題をフィードバッ クも付して公開している。学習者が	

		次の取り組みに活かすので、授業や学習の質の向上に繋がっている。
2 作成した教科書、教材、参考書 共著『先生が薦める英語学習のための特選映画100選（大学生編）』映画英語アカデミー学会監修 スクリーンプレイ	平成 29 年 3 月	芸術性にも優れ、学習利用価値が高いと考えられる映画を 100 本選出し、授業や個々の学習において、どのように活用するかをまとめている。筆者は映画『ジョー・ブラックをよろしく』、『ショコラ』、『インセプション』、『ウォールストリート』の 4 本を担当した。細かい文法項目、例えば、日本人学習者が苦手とする仮定法や、誤解しやすい丁寧表現、また、異文化理解に関する事項など、英語学習において重要と思われる点を紹介し、その学習方法について提案している。pp. 26-7, pp. 32-3, pp. 90-3. 共著者：井上康仁、足立桃子、 <u>山本幹樹</u> 、他
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等		
4 その他教育活動上特記すべき事項		

II 研究活動

著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月日	発行所又は発表雑誌等の名称（巻・号数を含む）	編者・著者名（共著の場合のみ記入）	該当ページ数
1 著書 1 『アメリカ作家の理想と現実—アメリカン・ドリームの諸相—』	共著	2006 年 10 月 20 日	開文社叢書	里見繁美、池田志郎 編著	pp. 1-23.
2 『2013 年第 2 回映画英語アカデミー賞』	共著	2013 年 9 月 6 日	スクリーンプレイ	映画英語アカデミー 学会監修	pp. 174-5.
3 『2016 年第 5 回映画英語アカデミー賞』	共著	2017 年 2 月 24 日	スクリーンプレイ	映画英語アカデミー 学会監修	pp. 148-9.
4 『先生が薦める英語学習のための特選映画100選（大学生編）』（再掲）	共著	2017 年 3 月 9 日	スクリーンプレイ	映画英語アカデミー 学会監修	pp. 26-7. pp. 32-3, pp. 90-3.

5 『2018 年第 7 回映画 英語アカデミー賞』	共著	2018 年 7 月 2 日	スクリーンプレイ	映画英語アカデミー 学会監修	pp. 156-9.
6 『2019 年第 8 回映画 英語アカデミー賞』	共著	2019 年 8 月 1 日	スクリーンプレイ	映画英語アカデミー 学会監修	pp. 132-5.
7 『2020 年第 9 回映画 英語アカデミー賞』	共著	2020 年 8 月 25 日	スクリーンプレイ	映画英語アカデミー 学会監修	pp. 104-7.
8 『2021 年第 10 回映画 英語アカデミー賞』	共著	2022 年 2 月 22 日	スクリーンプレイ	映画英語アカデミー 学会監修	pp. 184-7.
2 論文					
1 【修士論文】 “Louisa May Alcott and Her Masks in her Early Stories”	単著	2003 年 2 月	熊本大学大学院修士課程 教育学研究科		
【学術論文】 2 「ルイザ・メイ・オル cott の “Behind a Mask; or, A Woman’s Power” における「仮 面」および「女性の力」 について」	単著	2009 年 3 月	『言語理論の展開と応用 —西川盛雄教授退官記念 論文・随想集—』西川盛 雄教授退官記念論文・随 想集刊行会編	英宝社	pp. 162-74.
3 「 <i>Work; A story of Experience</i> —労働するペ ルソナ、渴望する自己 —」（査読付）	単著	2012 年 6 月	『熊本学園大学 文学・ 言語学論集』第 19 巻第 1 号		pp. 97-113.
4 “Give Me This, and I am Yours” : Masks & Identity in Louisa May Alcott’s <i>A Modern Mephistopheles</i> （査読 付）	単著	2013 年 12 月	『熊本学園大学 文学・ 言語学論集』第 20 巻第 2 号		pp. 41-61.
5 “Mask Confessions: Realism in Louisa May Alcott’s <i>Hospital</i>	単著	2018 年 6 月	『熊本学園大学 文学・ 言語学論集』第 24 巻第 2 号・第 25 巻第 1 号合併号		pp. 37-56.

<i>Sketches</i> (1863)” (査読付)					
6 “Never Free From the World?: A Study of Louisa May Alcott’s ‘V.V.; or, Plots and Counterplots’ (1865)” (査読付)	単著	2019 年 6 月	『熊本学園大学 文学・言語学論集』第 25 巻第 2 号・第 26 巻第 1 号合併号		pp. 19－36.
7 “The Voice Visualized to Be: Louisa May Alcott’s ‘A Whisper in the Dark’ ” (1863) (査読付)	単著	2021 年 12 月	『熊本学園大学 文学・言語学論集』第 28 巻第 2 号		pp. 27-46.
8 「客観テスト (TOEIC Listening & Reading IP) 分析—英語教育の成果及び今後の展望と課題」	共著	2024 年 12 月	『紀要 Visio』第 55 号		pp. 27-34.
9 “Playing to be Free—Louisa May Alcott and Anna Bronson Alcott Pratt’s <i>Comic Tragedies</i>”	単著	2024 年 12 月	『紀要 Visio』第 55 号		pp. 35-43.
3 その他 【学会発表】					
1 研究発表「<i>A Long Fatal Love Chase</i> における “chase” をめぐって」	単	2004 年 5 月	九州アメリカ文学会第 50 回大会に於いて		
2 研究発表「” Behind a Mask; or, A Woman’s Power” における『仮面』および『女性の力』の検証」	単	2006 年 10 月	日本英文学会九州支部第 59 回大会に於いて		

3 研究発表「 <i>Little Men</i> —自己の分裂、統合、共生の試み」	単	2007 年 9 月	日本英文学会九州支部第 60 回大会に於いて		
4 研究発表「“V. V. ; or, Plots and Counterplots” —『素顔』の喪失—」	単	2010 年 5 月	九州アメリカ文学会第 56 回大会に於いて		
5 研究発表「仮面の告白—Louisa May Alcott の <i>Hospital Sketches</i> (1863)におけるリアリズム」	単	2018 年 5 月	九州アメリカ文学会第 64 回大会に於いて		
6 研究発表「演じる人々—Louisa May Alcott & Anna Bronson Alcott Pratt の戯曲 <i>Comic Tragedies</i> における自由への渴望」	単	2022 年 10 月	日本英文学会九州支部第 75 回大会に於いて		

Ⅲ 社会的活動

年月日	委員、講演テーマ・研修会、賞・表彰等の名称	所属、委託団体、授与機関等の名称
1 職務専念義務免除による活動		
2 公開講座、講演、研究会活動		
1. 2010 年 11 月	研究発表「Louisa May Alcott の “V.V; or, Plots and Counterplots” –『仮面』及び『素顔』をめぐる」	第 106 回熊本アメリカ文学研究会
2. 2012 年 11 月	研究発表「Louisa May Alcott の <i>A Modern Mephistopheles</i> —貸借するアイデンティティ」	第 116 回熊本アメリカ文学研究会
3. 2013 年 7 月	研究発表「ホーソーとオルコット— “Rappaccini’ s Daughter” を中心に」	第 126 回熊本アメリカ文学研究会
4. 2017 年 2 月	研究発表「 “A Whisper in the Dark” —可視化する声—」	第 136 回熊本アメリカ文学研究会
5. 2018 年 2 月	研究発表「仮面と告白—Louisa May Alcott の <i>Hospital Sketches</i> (1863)	第 141 回熊本アメリカ文学研究会

6. 2019 年 7 月	研究発表「Louisa May Alcott の <i>The Inheritance</i> —観察者の絵図」	第 148 回熊本アメリカ文学研究会
7. 2022 年 9 月	研究発表「自由への希求—Louisa May Alcott の戯曲 <i>Comic Tragedies</i> を読む」	第 159 回熊本アメリカ文学研究会
3 社会的表彰		